

3 月 常任理事会報告

平成 28 年 3 月 24 日 (木) 14 時 於：本協会会議室

☆☆☆ 次 第 ☆☆☆

(1) 会長の挨拶と報告他

I 本会関係

- 1) 定期総会(28. 6. 30)への準備に万全を
・決算・予算、・役割分担、・講演の企画、・来賓の招聘・監事による監査日程、等
- 2) 採用前研修事業受託委員会報告と御礼
 - ① 費用弁償の支払い完了(28. 3. 15)
 - ② 報告書の作成
- 3) 「退職記念集第 4 号」の発刊について一編集委員(小林俊徳、村木逸子、佐治恒孝氏)
- 4) 本会の 28 年度行事予定表について
- 5) 第 3 回 S・T 共催オープンゴルフ・コンペ準備会について(10 月頃予定、本会主催)
- 6) その他：・28 年度管理職の内示関係について

II 東京都退職校長会関係

- 1) 東京都教育庁委託事業関係 「平成 27 年度教員採用候補者任用前研修事業」
○全校種 328 名への費用弁償支払いの完了—28. 3. 15 (内訳)・4 校種の参加講師数:328 名
・3 部門(事前説明会、全体講習、学校訪問)への延べ参加人数—1604 名
(小学校:660 名、中学校:435 名、高等学校:341 名、特別支援学校:168 名)
- 2) 28 年度第 63 回定期総会: 28. 5. 13. (金), 会場:スクワール麹町、12 時 30 分開会

III 全連退関係

- 1) 全国副会長会(28. 3. 17~18、東京) ①50 周年を契機に、会則の一部改正案を全国副会長会(3/18)で承認
(懸案事項) ②東京都の副会長を関東甲信越の役員とすること(会則 4 条、5 条、19 条の改正)
②8 地区 8 副会長制度に、・施行:平成 29 年度より実施、・都は地区連絡協議会の一員

IV 高校教育の現状と課題

- 1) 都教育施策大綱について、2) 平成 27 年 12 月 21 日中央教育審議会答申—答申第 184 号、第 185 号第 186 号 3) 教育動向 ①答申から消えた「学力観」?—学力を一義的に定義できない時代に。②教育投資は「コスト」ではなく、「未来への先行投資」という動き。
- (2) 編集委員長より
過去 3 年の冊子より、これまでも参考に次回まで皆さんの意見を徴収し編集方針を作成したい。
- (3) 事務局からの報告
 1. 逝去された方の報告
 2. 現役校長会の動向
 - ① 3/9 (水) 教育管理職異動内示 ② 3/21 (水) 新任校長研修会 無事終了
 - ③ 会長選挙 4/5 (火) 投票〆切 4/6 開票、4/7 新会長誕生
 - ④ 4/12 (火) 17 時 校長協会総会: 東京都教職員研修センター 視聴覚ホール
 3. 東京都教育委員会の情報 ① 「東京都教育ビジョン(第 3 次)一部改訂」② 「都立高校改革推進計画・新実施計画」の策定 ③ 学校設定教科「人間と社会」の設置及び使用教科書について
 - ④ 「英語村(仮称)」事業実施方針(概要)
- (4) その他 会終了後 桜観賞会 靖国神社の「標準木」を散策

次回開催予定: 4 月 27 日 (水) 14 時~ 会場:本協会会議室